

YUSHIN

第50期 第2四半期

株主通信

2022年4月1日 - 2022年9月30日

東証プライム

証券コード6482

株式会社 ユーシン精機



株主のみなさまへ



株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は当社の事業運営に格別のご高配、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、9月末をもちまして当社第50期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）の第2四半期連結累計期間を終了いたしましたので、その概況につきまして、以下のとおりご報告申し上げます。

代表取締役社長

小谷 高代

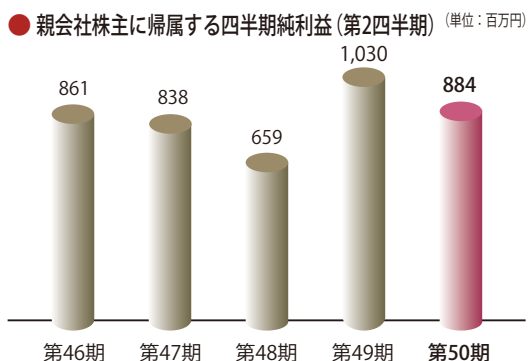
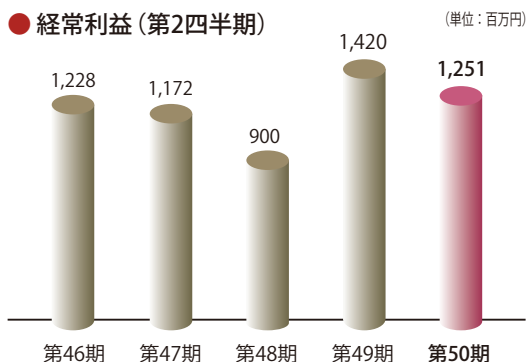
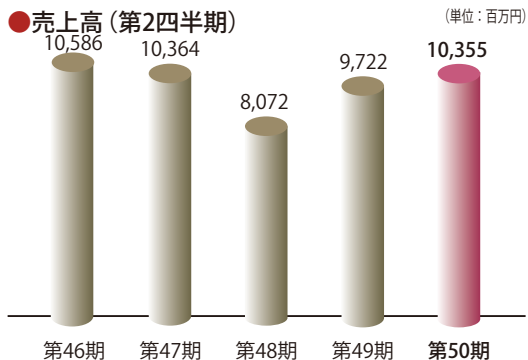
当第2四半期の営業の概況

当第2四半期連結累計期間における世界経済につきましては、新型コロナウイルス感染症へのワクチン接種が世界的に進んだことにより、企業活動の制限が緩和され経済活動との両立が進められていることもあり、世界経済はプラス成長へと回復傾向を見せている一方、急激な円安による為替相場の変動、地政学的リスクによる資源価格や海上輸送運賃の高騰もあり、先行き不透明な状況が継続しております。

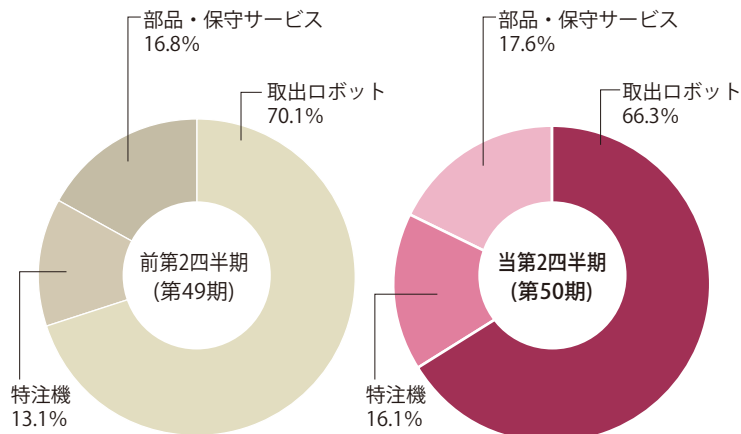
このような状況のもと、当社グループは引き続き世界規模での医療分野における拡販及び新規顧客の開拓に取り組んでまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間における受注は前第2四半期連結累計期間と比較して大幅に増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、ロックダウンの影響による中国での出口ロボットの販売が減少した一方で、日本と北米で販売が増加しました。その結果、連結売上高は前年同四半期比6.5%増の10,355百万円となりました。利益面につきましては、営業利益は連結売上高の増加に伴う改善がある一方で、原材料価格の高騰に伴う売上総利益率の悪化に加えて人財投資に伴う人件費の増加及び海上輸送運賃の高騰により、前年同四半期比20.1%減の1,078百万円となりました。経常利益は為替差益の発生があったものの前年同四半期比11.9%減の1,251百万円、親会社に帰属する四半期純利益は前年同四半期比14.1%減の884百万円となりました。

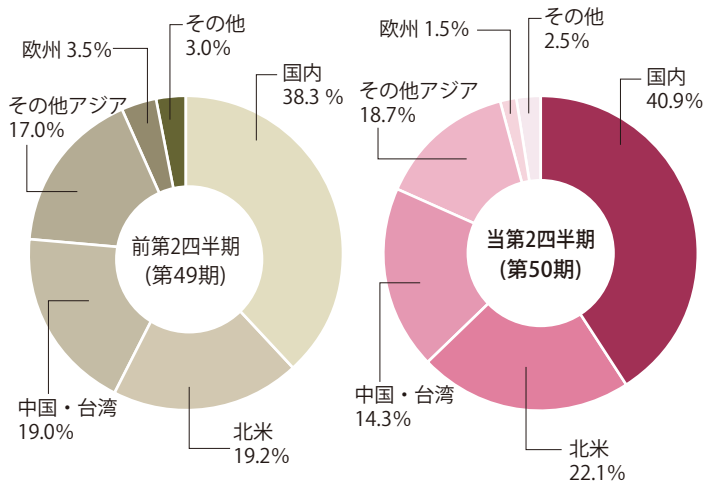
業績ハイライト



● 品目別売上高構成比



● 地域別売上高構成比



業界シェア世界第一位

連結財務諸表 (要約)

● 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期 (2021年9月30日)	当第2四半期 (2022年9月30日)	前 期 (2022年3月31日)
資産の部			
流 動 資 産	22,996	26,317	24,500
現金及び預金	11,799	13,526	12,404
受取手形及び売掛金	5,081	5,783	5,905
棚 卸 資 産	5,747	6,605	5,849
そ の 他	368	401	340
固 定 資 産	11,985	12,241	12,392
有形固定資産	10,484	10,829	10,926
建物及び構築物	3,988	3,746	3,849
土 地	6,271	6,821	6,812
そ の 他	224	261	264
無形固定資産	205	167	186
投資その他の資産	1,294	1,244	1,279
投資有価証券	246	249	263
退職給付に係る資産	290	258	264
繰延税金資産	640	642	647
そ の 他	117	94	103
資 産 合 計	34,981	38,558	36,892

(単位：百万円)

科 目	前第2四半期 (2021年9月30日)	当第2四半期 (2022年9月30日)	前 期 (2022年3月31日)
負債の部			
流 動 負 債	5,046	6,247	5,668
支払手形及び買掛金	2,529	2,587	2,646
未 払 金	461	540	519
前 受 金	1,045	2,081	1,162
そ の 他	1,009	1,037	1,340
固 定 負 債	166	187	176
負 債 合 計	5,212	6,435	5,845
純資産の部			
株 主 資 本	29,091	30,410	29,866
資 本 金	1,985	1,985	1,985
資本剰余金	2,024	2,024	2,024
利益剰余金	26,436	27,756	27,212
自 己 株 式	△ 1,355	△ 1,355	△ 1,355
その他の包括利益累計額	454	1,441	927
非支配株主持分	223	270	253
純 資 産 合 計	29,768	32,123	31,047
負債純資産合計	34,981	38,558	36,892

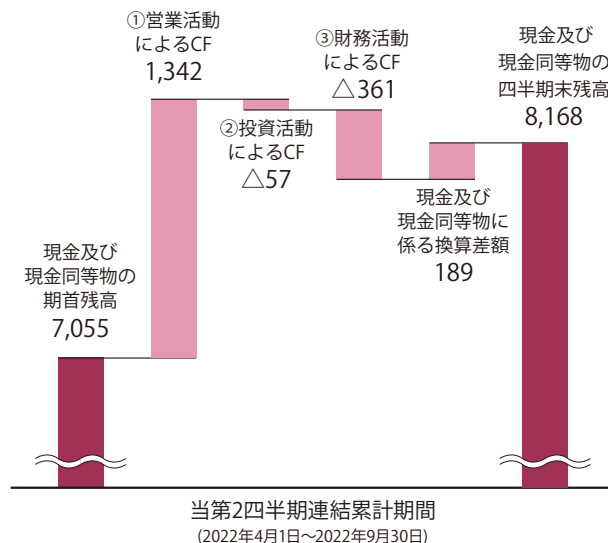
●連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期 (2021年4月1日～ 9月30日)	当第2四半期 (2022年4月1日～ 9月30日)	前 期 (2021年4月1日～ 2022年3月31日)
売 上 高	9,722	10,355	20,874
売 上 原 価	5,448	6,040	11,883
売 上 総 利 益	4,274	4,315	8,991
販売費及び一般管理費	2,924	3,236	6,100
営 業 利 益	1,349	1,078	2,890
営 業 外 収 益	92	174	195
営 業 外 費 用	21	0	1
経 常 利 益	1,420	1,251	3,085
特 別 利 益	0	0	1
特 別 損 失	0	0	0
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	1,421	1,251	3,086
法 人 税 等	381	342	952
四 半 期 純 利 益	1,040	908	2,133
非支配株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	10	24	21
親会社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	1,030	884	2,112

●連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)



①営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益1,251百万円、売上債権の減少額285百万円に加えて、減価償却費251百万円、法人税等の支払額606百万円を差し引いた営業活動によるキャッシュ・フローは、1,342百万円の収入超過(前年同四半期は763百万円の収入超過)となりました。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出45百万円等により、投資活動によるキャッシュ・フローは57百万円の支出超過(前年同四半期は691百万円の支出超過)となりました。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払額346百万円等により、財務活動によるキャッシュ・フローは361百万円の支出超過(前年同四半期は450百万円の支出超過)となりました。

トピックス

K2022国際プラスチック・ゴム産業展に出展

10月19日～26日の8日間、ドイツのデュッセルドルフにて「K2022国際プラスチック・ゴム産業展」が開催されました。本展示会は3年に1回開催される世界最大のプラスチック・ゴム工業見本市です。今回の出展社数は約3,000社、来場者数は約18万人とコロナ前に近い規模となりました。

ユーシン精機としては5回目の単独出展です。今回は「ハイスピードロボット」をテーマに取出口ボット「SX-41」をはじめ、サイドエントリータイプ3台を展示しました。当社のブースには1,000人を超えるお客様が来られました。この展示会を通してYUSHIN EUROPE GMBHをはじめとするYUSHINグループの存在感を高めることができました。



サステナビリティ委員会の設置とESGに関するホームページの充実化

2022年8月5日開催の取締役会において、「サステナビリティ委員会」を設置することを決議しました。事業活動を通じてサステナブルな社会・環境の構築に寄与するとともに、ユーシン精機が持続的な事業発展を通じて企業価値を向上することを目的としています。委員会はこの目的を達成するため、サステナビリティに関する基本方針の策定、基本方針に沿った施策の推進及びその結果を取締役会へ報告します。

また、当社は、本年4月にTCFD提言への賛同を表明しました。提言に基づき気候変動が事業に与えるリスクと機会を分析しています。これらに基づく情報開示をはじめとしてESG情報に関するホームページの充実化を図っています。是非ご覧ください。

ESG



地球環境に配慮した
カーボンニュートラル社会の実現に向けて



全てのステークホルダーの皆様のために



持続的な企業価値の向上に向けて

株式情報

株主メモ

- 証券コード 6482(東証プライム)
- 単元株式数 100株
- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 基準日 定時株主総会 3月31日
剰余金の配当 期末 3月31日
中間 9月30日
- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関
三菱 UFJ 信託銀行株式会社
- 同事務取扱 (お問い合わせ先)
三菱 UFJ 信託銀行株式会社 証券代行部
TEL.0120-094-777(通話料無料)
- 公告方法 電子公告 当社ホームページにて掲載
ホームページ <http://kmasterplus.pronexus.co.jp/main/corp/6/4/6482/index.html>

株式の状況 (2022年9月30日現在)

発行済株式の総数 35,638,066株
第2四半期末株主数 5,916名

● 株式分割の推移

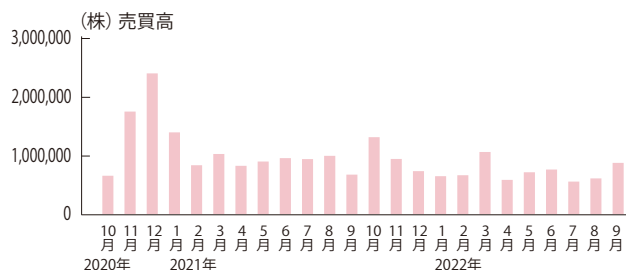
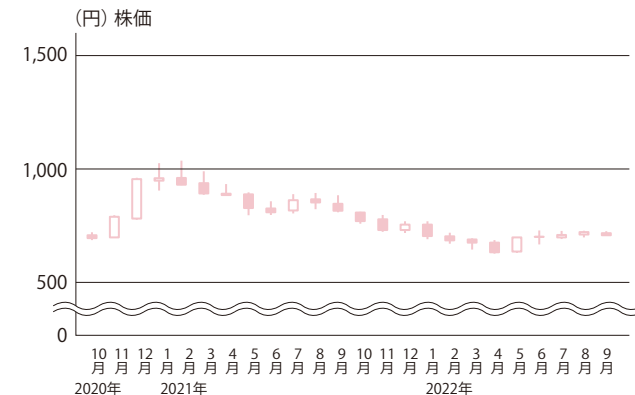
1996年 5月 1:1.1
1997年 5月 1:1.2
1998年 5月 1:1.2
1998年 11月 1:1.2
1999年 11月 1:1.2
2000年 5月 1:1.1
2001年 5月 1:1.1
2004年 5月 1:1.1
2008年 4月 1:1.1
2018年 4月 1:2

● 配当金※の推移

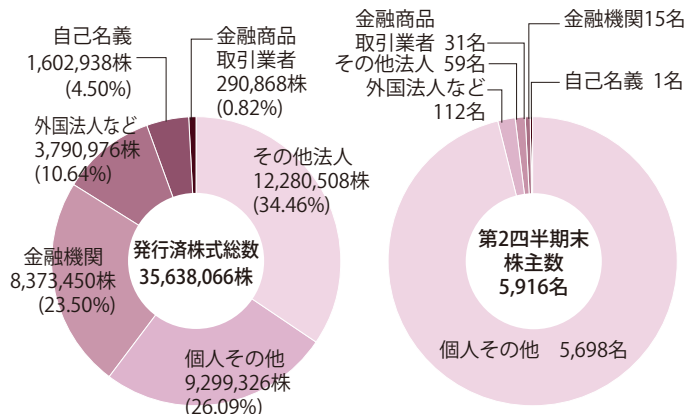
2015年 3月期 30円
2016年 3月期 36円
2017年 3月期 36円
2018年 3月期 33円
2019年 3月期 17円
2020年 3月期 18円
2021年 3月期 18円
2022年 3月期 19円

※ 2018年4月1日を効力発生日として、1株につき2株の株式分割を実施しました。2018年3月期以前の配当金は、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

● 過去2年間の株価・売買高



● 株主構成 (株数別、人数別)



会社概要

■ 会社基本情報

商号 株式会社ユーシン精機
YUSHIN PRECISION EQUIPMENT CO., LTD.
代表者 代表取締役社長 小谷 高代
設立 1973年10月
資本金 1,985,666千円
本社所在地 京都市南区久世殿城町555番地
TEL.075-933-9555 (代)
連結社員数 704人 (2022年9月30日現在)
事業内容 産業用直交型ロボットを中心に工場自動化に
関連する装置・システムの開発、製造、販売。
主要商品 ・プラスチック射出成形品取出口ロボット
・自動ストック装置及び省力化自動機器

■ 役員一覧 (2022年9月30日現在)

代表取締役社長	小谷 高代
取締役副社長	小田 康太
専務取締役	北川 康史
常務取締役	稲野 智宏
取締役	福井 理仁
取締役 (社外)	西口 泰夫
取締役 (社外)	松久 寛
取締役 (社外)	中山 礼子
常勤監査役	野田 勝美
監査役 (社外)	鎌倉 寛保
監査役 (社外)	津田 尚廣

■ 拠点情報

- 国内ネットワーク
 - 本社・工場
 - テクニカルセンター
 - 東日本統括営業所
 - 新潟サテライト
 - 西関東営業所
 - 長野営業所
 - 東北営業所
 - 岩手サテライト
 - つくば営業所
 - 中部統括営業所
 - 静岡営業所
 - 名古屋西営業所
 - 西日本統括営業所
 - 富山営業所
 - 広島営業所
 - 福岡営業所
 - 大分サテライト
- 連結子会社・駐在員事務所
 - YUSHIN KOREA CO., LTD. 〈韓国〉
 - 有信精機商貿(上海)有限公司 〈中国〉
 - 有信精機貿易(深圳)有限公司 〈中国〉
 - 有信國際精機股份有限公司 〈台湾〉
 - PT. YUSHIN PRECISION EQUIPMENT INDONESIA 〈インドネシア〉
 - YUSHIN PRECISION EQUIPMENT (VIETNAM) CO., LTD. 〈ベトナム〉
 - YUSHIN PRECISION EQUIPMENT SDN. BHD. 〈マレーシア〉
 - YUSHIN PRECISION EQUIPMENT (THAILAND) CO., LTD. 〈タイ〉
 - YUSHIN PRECISION EQUIPMENT (INDIA) PVT. LTD. 〈インド〉
 - YUSHIN EUROPE GMBH 〈ドイツ〉
 - YUSHIN AUTOMATION LTD. 〈イギリス〉
 - YUSHIN AMERICA, INC. 〈アメリカ〉
 - 広州有信精密機械有限公司 〈中国〉
 - フィリピン駐在員事務所 〈フィリピン〉
- 総代理店
 - TASMAN MACHINERY LTD. 〈ニュージーランド〉
 - TASMAN MACHINERY PTY LTD. 〈オーストラリア〉
 - TEKKAN PLASTIK SAN. ve TIC. A.S. 〈トルコ〉
 - EN-PLAS, INC. 〈カタール〉

YUSHIN 株式会社ユーシン精機

ホームページ www.yushin.com